

### 題材名「オタマジャクシのうんどうかい」

安部夏丸・作 村上康成・絵（講談社）

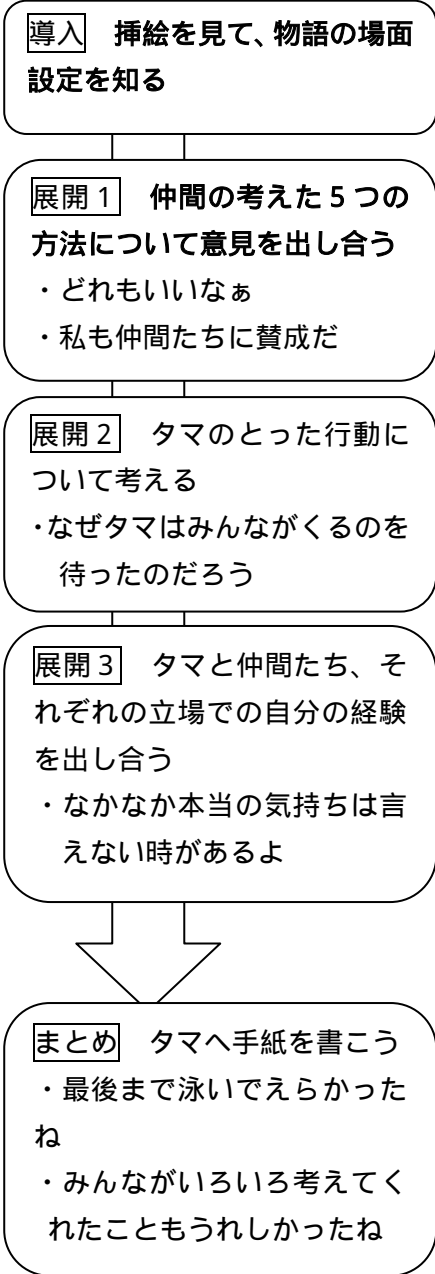
#### ねらい

みんなと一緒にスタートした主人公タマの気持ちを考えることを通して、相手の本当の気持ちを思いやることの大切さを知り、友達と互いに理解し合う態度を育てる。

#### コンピュータを活用する利点

資料である本はA5版の児童書である。パワーポイントやプロジェクターを利用することで表情豊かに語りかけてくる挿絵の魅力を十分に活用し、子どもたちが登場人物たちの心情に迫りやすくなるのではないかと考えた。

#### 授業の流れ



#### ICT 活用場面

パワーポイントを使い、物語の挿絵を見せながら資料を読み進めた。学習のキーワードになってくるセリフなどは挿絵に組み入れ、視覚的にも残るよう工夫した。また子どもに実際に配布するワークシートをそのままスクリーンに映すことによって、書き込みなどの作業への移行もスムーズに行うことができた。

#### 成果と課題

大きなスクリーンに挿絵が映し出されることにより、子どもたち自身が物語の中に入り込みやすく、自分が登場人物の一人になったように、集中して真剣に資料と向き合えたことが大きな成果であった。しかし、パワーポイントの作成にたくさんの時間を要したことで、子どもたちの意見や思いを十分に板書することが難しく、授業の振り返りに子どもたちから出てきた言葉を生かしてやることができなかつたことが課題として挙げられる。

#### ICT 活用環境等

使用周辺機器	プロジェクター，スクリーン
使用ソフト名	パワーポイント
使用教室	多目的ホール

#### 参考文献

佐藤幸司編著(2005)：

とっておきの道徳授業 「あい」で創る35の道徳授業 (日本標準)